

～参加の手引き～

当日のながれ

① 車両の駐車



レイクサイドコースガレージ手前の広場

② 参加受付



レイクサイドコースガレージにて参加受付を行ってください。
捺印をされた参加受理書をご持参ください。
当日のゼッケンと無線機をお渡しいたします。

③ ブリーフィング



当日のスケジュールのながれ、走行の注意事項などをご説明いたします。また、アドバイザーから走行に関するアドバイスをいただきます。

④ 車両と装備のチェック



ご自身の走行時間に合わせ、車両の最終チェックをしていただき、走行準備をお願いします。

⑤ 実技走行



2グループに分かれて実技走行をします。
スタッフの誘導に従い待機場所に整列してください。

⑥ 実技走行が終わったら



レイクサイドコースガレージ内に集合していただき、アドバイザーからその日の総評とアドバイスをいただき終了となります。
アンケートの回収を行いますのでご持参ください。

ご参加にあたって

- イベントでのサーキット走行をご利用頂くにあたって、次の決まりがあります。

- ① 皆様が気持ちよくご利用頂ける様、サーキットスタッフの指示・指導には快く従って下さい。
- ② 1回の走行につき、1マシン・1ドライバーです。
1回の走行中、マシンチェンジや運転者の交代を行う事は出来ません。
- ③ 先導走行を除くフリー走行では同乗走行はできません。
- ④ アルコールや薬物などを使用しての走行は禁止となります。

サーキットでのマナー

- 喫煙

喫煙は指定看板、指定灰皿が設置されている指定の喫煙エリアでのみ可能となります。

- Aパドック・ピット

すべて火気厳禁となっております。

火花が発生する作業や暖房器具の使用は不可となります。

また、盲導犬・聴導犬・介助犬など、障害のある方を助ける仕事をする補助犬を除くペットの持ち込みは禁止となります。

サーキットへはグループで

- サーキット走行はその性質上、危険が伴います

万一怪我をしてしまった時やマシントラブルに見舞われた時、クラッシュをしてしまった時に最低限帰りの手段を確保していただく意味でも、お一人ではなくお友達、ご家族、ショップのスタッフなどとお越しいただくことをお勧めします。※オートポリス周辺に公共交通機関はございません。

走行前の確認

- 走行する際には、次のことを習慣づけて下さい。

- ① 走行前、走行後の車両の点検・整備（ボルト類・足回り・ブレーキ類・オイル管理など）を確実に行ってください。
- ② 装備品に傷、破損などがないか確認を行ってください。

装備品

ヘルメット	JIS II 種規格、SNELL規格などの規格を通ったヘルメットをご使用ください。 万が一の火災などを考慮して 4 輪用ヘルメットの着用を推奨いたしますが、2 輪用ヘルメットでもご走行いただけます。 フルフェイスタイプ・オープンフェイスタイプのヘルメットをご使用ください。 ※ 半キャップは使用できません。
	走行可_推奨 走行可 走行不可  
スーツ	長袖・長ズボンでの走行が可能です。 走行可  ツナギ 長袖長ズボン
シューズ	運転を妨げない範囲のスニーカーをご使用ください。 レーシングシューズのご使用を推奨します。 走行可 走行不可    レーシングシューズ/スニーカー サンダル 厚底
グローブ	レーシンググローブと同等に操作性に優れ、指がすべて保護される物をご使用ください。 走行可 走行不可  

- ① ヘルメットは製造後少なくとも 5 年次以内のものをご使用ください。
- ② 一度大きな衝撃を受けたヘルメットは安全性が著しく低下するため使用できません。
- ③ ヘルメットなどの装備品にビデオカメラ（ウェアラブルカメラ）やインカムなどを取り付けることは禁止となります。
- ④ 装備品のレンタルは行っておりません。

車両の装備

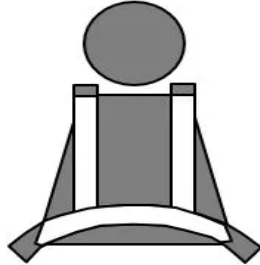
● シートベルト

3点式シートベルトを装着してください。

4点式以上のフルハーネスタイプのシートベルトを装着することを推奨します。

走行可

走行可_推奨



● ヘッドライト / その他の灯火類

クラッシュや接触を起こしたときコースへの落下・飛散を防止するためにガラス製レンズの場合は車体に掛かるよう必ず点灯が確認できる程度にテーピングを施してください。

● ロールバー / ロールケージ

① クラッシュ時の安全性を高めるロールバー / ロールケージの取り付けを推奨いたします。

また、軽自動車については取り付けを強く推奨いたします。

② オープンカーで幌を開けて走行する場合、4点式以上のロールバーの取り付けが必要となります。

● 運転席の窓

走行中、運転席の窓は必ず閉めてください。開ける場合は5cm程度までにしてください。

但し、防護ネットが付いている車両は除きます。

● けん引フック

① 標準装備のけん引フックがエアロパーツなどにより使用できない車両は、外付けの牽引フックを取り付けてください。

② 脱着式けん引フックの車両は、牽引フックを車両の前後に装着することを強く推奨いたします。



メーカー純正品でも走行可



施設 / 設備の破損・消失・消耗について

サーキット内の各種機材・施設を破損または消失・消耗した場合、費用を **110,000円（税込）** を上限としてご負担いただきます。（2025年4月現在）

施設の破損とその標準価格

ガードレール

◆ ガードレール交換	1 枚	44,000円（税込）～
◆ 支柱もどし	1 本	5,500円（税込）～
◆ 支柱交換	1 本	44,000円（税込）～
◆ ガードレール開口部交換	1 枚	16,500円（税込）～

セーフティーガード

◆ セーフティーガード	1 本	130,500円（税込）～
◆ カバーのみ	1 本	55,000円（税込）～
◆ ウレタンのみ	1 本	55,000円（税込）～

タイヤバリア

◆ タイヤバリア	1 カ所	110,000円（税込）～
◆ ベルト	1 枚（10m）	110,000円（税込）～
◆ コンベアベルト簡易塗装	1 m	2,000円（税込）～

路面のオイル・クーラントなどの液体除去処理

◆ 処理の長さ	10m	5,500円（税込）～
---------	-----	-------------

路面の削れ

◆ 幅3cm、深さ1cm～2cm、長さ30cm 以内		33,000円（税込）～
----------------------------	--	--------------

消火器

◆ 粉消火器	1 本	11,000円（税込）
◆ 泡消火器	1 本	22,000円（税込）
◆ 二酸化炭素消火器	1 本	44,000円（税込）

保険

スポーツ安全保険

障害内容	傷害保険金額		
	中学生以下	大人	65歳以上
死亡	2,000万円	2,000万円	600万円
後遺障害	3,000万円	3,000万円	900万円
入院	4,000円	4,000円	1,800円
通院	1,500円	1,500円	1,000円

- ※ 保険料は参加料に含まれています。
- ※ 死亡・後遺障害、または負傷による入院・通院をされた場合、規定に沿って保険料が給付されます。
詳しくは公益財団法人スポーツ安全協会 Web をご覧ください。
URL : <http://www.sportsanzen.org/>
- ※ オートポリス以外が主催するイベントにつきましては対象外となります。
- ※ 急性心不全、脳内出血などの突然死の場合は保険金が支払われません。
- ※ 転倒・事故により負傷した場合、必ずオートポリス メディカルセンターにて当日中に診察を受け、記録を残してください。この記録がない場合、保険の適用を受けることができません。

